

独自技術で事業展開

JER補改修協管路部会

JERコンクリート補改修協会管路部会は6月27日、兵庫県明石市のホテルキャッスルプラザ西明石で部会総会と研修会を開催した(写真)。

冒頭、登壇した井上敬介部会長が「材工が一丸となって独自技術の提案を推し進めていく。今後の工事増加を期待し、積極的に情報を発信していくので、各位のご協力とご支援を願う」と挨拶し

た。



続いて、井上部会長が議長に選任され、議案審議に入った。審議された議案はすべて可決承認され、任期満了に伴う役員改選では井上部会長が再任された。また、新年度の事業計画として、展示

会出展などにより組織の知名度向上を図るほか、建設技術審査証明取得技術を活用した研修会開催などによる啓発活動を掲げた。また、支部活動の活性化や認定試験・更新研修開催による技術者の育成を挙げた。

総会後は、自立マンホール更生工法の積算システムの概要と操作方法、および複合マンション更生工法とモルタルライニング工法の特性のほか、人孔内のバイパス水替え技術を解説した。